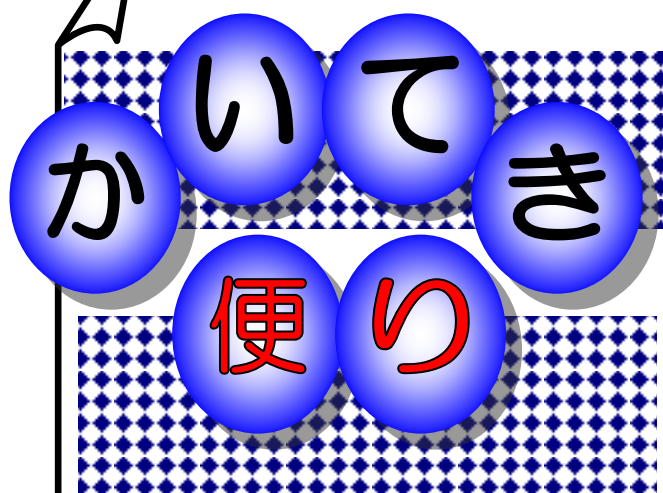


★★★「かいてき便り」を事業者内に周知し、みんなで情報を共有しましょう！！★★★



## INDEX

### ○ お知らせ

- ・令和3年1月貸与分から適用される福祉用具の全国平均貸与価格及び貸与価格の上限の公表について
- ・令和2年介護サービス施設・事業所調査にご協力を！（厚生労働省所管）
- ・訪問看護ステーション及び看護小規模多機能型居宅介護事業所に対する個別経営相談会の募集中です！※WEB相談も対応しています。
- ・令和2年度 訪問看護にかかる支援策について
- ・「TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言」（令和2年度第2期）の宣言事業所を募集しています！
- ・「高齢者見守り人材向け出前講座」申込受付中！
- ・ユニバーサルデザイン情報サイトのWebアンケートにご協力ください。
- ・福祉人材の確保に、福祉サービス第三者評価を活用しましょう！
- ・福祉サービス第三者評価について、パネル展示・デジタルサイネージ掲示を実施します！
- ・高齢者施設における家族等との面会について
- ・令和2年度 外国人介護従事者受入れに係る補助事業のご案内
- ・令和2年度 介護職員スキルアップ研修【実践編】【受講生募集】
- ・外国人介護従事者受入れセミナー 受講者募集中！
- ・外国人介護従事者指導担当職員向け研修 受講者募集中！

令和2年10月1日発行 第195号

### お知らせ

## ○ 令和3年1月貸与分から適用される福祉用具の全国平均貸与価格及び貸与価格の上限の公表について

福祉用具の全国平均貸与価格及び貸与価格の上限の公表について厚生労働省から事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

福祉用具貸与事業者の皆様におかれましては、以下のHPから必ず詳細を御確認くださいようお願いいたします。

【重要】令和3年1月貸与分から適用される福祉用具の全国平均貸与価格及び貸与価格の上限の公表について

[https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/kaigo\\_lib/tuutitou/10\\_taiyo.html](https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/kaigo_lib/tuutitou/10_taiyo.html)

＜令和3年1月貸与分の全国平均貸与価格及び上限価格の掲載先について＞

※掲載先（厚生労働省ホームページ）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000212398.html>

※本内容は、公益財団法人テクノエイド協会のホームページでも掲載しています。

<http://www.techno-aids.or.jp/tekisei/index.shtml>

## ○令和2年介護サービス施設・事業所調査にご協力を！（厚生労働省所管）

厚生労働省が全国の介護サービスの提供体制、提供内容等を把握することにより、介護サービスの提供面に着目した基盤整備に関する基礎資料を得ることを目的とし、毎年10月1日を基準日として行っている調査です。

この調査は、国の委託を受けた「株式会社インテージリサーチ」が各介護サービス施設・事業所に調査票を送付し回収いたします。ご協力をよろしくお願いします。

### 【お問合せ先】

「厚生労働省福祉・介護施設調査事務局」

（フリーコール）0120-577-714

（開設期間）令和2年9月24日（木曜日）から同年12月28日（月曜日）まで（土・日・祝日を除く。）

午前10時から午後6時まで

※調査についてのお問い合わせは、直接こちらの事務局へお願いします。

※調査票は9月下旬から各施設・事業所へ順次発送予定です。

なお、平成30年調査から、調査方法が変更されたため、調査票が送付されない場合や、送付されても回答していただく必要がない場合があります。

## ○ 訪問看護ステーション及び看護小規模多機能型居宅介護事業所に対する個別経営相談会の募集中です！※WEB相談も対応しています

東京都では、都における訪問看護ステーション及び看護小規模多機能型居宅介護事業所（以下、「訪問看護ステーション等」という。）の経営基盤の強化を支援することにより、訪問看護ステーション等の安定的な経営を推進し、もって在宅における療養環境の向上と地域包括ケアの推進を図ることを目的として、都内訪問看護ステーション等に対する経営に関する個別相談会を下記のとおり行います。現在、申込みを受付けておりますのでぜひご応募ください！

※申込方法や申込書等の詳細は、東京都福祉保健局ホームページをご確認ください。

### 【対象者】

- ・都内訪問看護ステーション及び看護小規模多機能型居宅介護事業所の経営者・管理者・事務担当者の方
- ・訪問看護ステーション及び看護小規模多機能型居宅介護事業所の開業を検討している方

### 【開催日時・申込期限】

日にち：令和2年**11月18日（水）・11月19日（木）**

申込期限：令和2年10月22日（木）12時まで

※時間：各回共通 10時00分～17時15分／各事業所 1時間

### 【費用】

無料（参加者の負担はありません。）

### 【東京都福祉保健局ホームページ】

高齢者＞介護保険＞訪問看護推進総合事業＞訪問看護ステーションに対する個別経営相談会事業  
(<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/houkan/kobetousoudan.html>)

### 【問い合わせ先】

在宅支援課 介護医療連携推進担当 TEL03-5320-4216

# ○令和2年度 訪問看護にかかる支援策について

お知らせ

東京都では、地域包括ケアの推進を図るため、在宅療養の中心的な役割を担う訪問看護ステーションへさまざまな支援を行っており、令和2年度も東京都訪問看護推進総合事業として、補助金事業や研修事業などを実施します。

各事業の詳細や、募集等の最新情報は、随時東京都ホームページにてご案内いたしますので、申請される場合は必ずご確認ください。

## <令和2年度東京都訪問看護推進総合事業>

	事業名	申請期限等
補助金事業	(1) 認定看護師資格取得支援事業 (対象分野: 訪問看護、皮膚排泄ケア、認知症看護、緩和ケア)	新たに受験する対象分野に係る教育課程の募集要項等が発表された場合等は、入学試験日の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請すること。
	(2) 訪問看護ステーション事務職員雇用支援事業	新規開設したステーション等は、事務職員を雇用しようとする月の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請すること。
	(3)-ア 訪問看護ステーション代替職員(研修及び産休等)確保支援事業 <研修代替職員確保への支援>	新規開設したステーション等は、研修を始めようとする月の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請すること。
	(3)-イ 訪問看護ステーション代替職員(研修及び産休等)確保支援事業 <産休・育休・介休取得時の代替職員確保への支援>	新たに看護職員が産休等で休業することになったステーション等は、代替職員を任用しようとする月の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請すること。
	東京都訪問看護教育ステーション	各教育ステーションへ直接ご確認ください
その他の取組	管理者指導者育成研修 ※(公財)東京都福祉保健財団に委託して実施します。	★本年度はWEB研修を実施します。 ・基礎実務コース 11月14、22日(2日間) ・経営安定コース 11月23、12月5日(2日間) <b>申込受付中 (締切 10月14日)</b> ・看護小規模多機能型居宅介護実務研修 12月8日 <b>申込受付中 (締切 10月19日)</b> 詳細はホームページをご覧ください。
	訪問看護師オンデマンド研修事業 ※(一社)東京都訪問看護ステーション協会に委託して実施しています。	★eラーニング【配信中】 申込は、以下ホームページから ↓ <a href="https://tokyohoukan-st.jp/ondemand.html">https://tokyohoukan-st.jp/ondemand.html</a> ★勉強会、相談受付の詳細は、決まり次第ホームページでご案内します！ ※対象者は条件があります。詳細はホームページ

		をご覧ください。
	訪問看護等事業開始等支援事業 ( 経営等に関する個別相談会 )	別途、募集記事をご覧ください
	訪問看護フェスティバルの開催	令和3年1月23日 東京都庁(予定) 詳細は別途ご案内いたします

※各補助金事業は、申請状況により期限を別に設定する場合があります。本事業の利用を検討する場合は、事前に東京都担当宛てにご相談ください。

【ホームページ】東京都福祉保健局＞高齢者＞介護保険＞訪問看護推進総合事業  
(<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/houkan/index.html>)

【お問合せ先】

Q 東京都訪問看護推進総合事業

在宅支援課 介護医療連携推進担当 TEL03-5320-4216 FAX03-5388-1395

## ○「TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言」(令和2年度第2期)の宣言事業所を募集しています！

### 1 TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言事業所を募集しています(令和2年度第2期募集)！

TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言事業所を以下の日程で募集しています。事業者の皆様は、この機会にぜひご申請ください。

※スタートアップセミナー未受講の事業者の方は、2でご紹介するスタートアップセミナー動画を必ずご視聴の上、申請をお願いいたします。

【申請期間】 **令和2年10月1日(木)から12月18日(金)まで** **必着**

【提出先】 (公財)東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉情報室 宣言情報公表担当あて  
〒163-0719 東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 19 階

【申請方法】 東京都福祉保健財団ホームページをご参照の上、必要書類を東京都福祉保健財団へご提出ください。

※東京都福祉保健財団ホームページはこちら><http://www.fukushizaidan.jp/204sengen/shinsei.html>

### 2 スタートアップセミナーを動画でご視聴いただけます！

令和2年度第2期スタートアップセミナー動画を、以下のページで公開しています。動画では、職場宣言の概要や取組のポイント、申請手続きやふくむすびの操作方法等をご説明しています。

お手元のパソコンやスマートフォンなどで、お気軽にスタートアップセミナーを受講していただくことができます。職場宣言の申請をお考えで、スタートアップセミナー未受講の事業者の方、スタートアップセミナーは受講済みだけれど申請手続きなどを再確認したいという事業者の方は、ぜひご視聴ください！

※スタートアップセミナー動画は、こちら>

<https://www.fukushijinza.metro.tokyo.jp/www/contents/1574902847799/index.html>

※申請に関するご相談受付等はこちら>

<http://www.fukushizaidan.jp/204sengen/startup.html>



### 3 TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言事業

本事業は、働きやすい職場づくりに取り組むことを宣言する高齢・児童・障害分野等の事業所の情報を広く公表することで、人材の確保と定着を応援する制度です。

#### (1) 仕組み

働きやすさの指標となる項目を明示した「働きやすい福祉の職場ガイドライン」を踏まえた職場づくりに取り組む事業所を「TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言事業所」として応援します。宣言事業所の情報は、書類審査・現地確認を行った上で、ふくむすび(東京都福祉人材情報バンクシステム)で広く情報発信しています。

※ふくむすび(東京都福祉人材情報バンクシステム)はこちら>

<https://www.fukushijinza.metro.tokyo.jp/www/contents/1001000000001/index.html>

#### (2) 宣言していただくと…

宣言事業所に配付する宣言マークや公表通知書を活用して働きやすい職場づくりに取り組む事業所としてPRできるほか、ハローワークでの求人票にも宣言事業所である旨を記載していただけるようになります。また、「福祉のしごと就職フォーラム」に優先的に参加できます。さらに、働きやすい職場づくりに取り組むことで現任職員のモチベーションも向上し、人材の確保・定着につながります。



宣言マーク



公表通知書



宣言事業所用バナー

※ふくむすびの事業所ページへのリンクを設定できます。

#### 4 その他

詳細は、下記のHPでご紹介しています。ぜひご覧ください。

【東京都福祉保健財団ホームページ】 <http://www.fukushizaidan.jp/204sengen/index.html>



## ○ 「高齢者見守り人材向け出前講座」申込受付中！

高齢者を狙う悪質商法は、社会的に大きな問題になっています。高齢者の消費者被害を未然に防ぐ、又は早期発見するために、高齢者を見守る方々のご協力が大変重要となります。

そこで、東京都では介護事業者、ケアマネジャー、ホームヘルパーの方々ははじめとする地域の高齢者見守りネットワークのメンバー等を対象に、都内各地で出前講座を開催しています。

この講座では、消費生活問題に詳しい相談員などが講師として皆さまのもとに伺い、

◎高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法

◎周囲の方の『高齢者見守り』のポイント

◎被害に気づいた場合の対応(消費生活センターへの相談方法等)

などについて、消費者被害の問題にあまり馴染みがない方にも分かりやすくご説明します。

また、講座のテキストとして、受講後も役立つ「高齢者見守りハンドブック」を配布します。高齢者の身近で見守りを行う方々の受講をお待ちしています。ぜひご活用ください。

【派遣期間】2020年4月1日から2021年3月31日まで ★土日祝日も実施できます！★

※状況により休止となる場合があります。詳細は「くらしWEB(下記)」を参照のこと。)

【講義時間】原則 午前10時から午後8時までの間で、1～2時間程度

(この時間帯以外をご希望の場合はご相談ください。)

【派遣場所】都内のご希望の場所(島しょ地域を除く。)

【費用】無 料

【申込条件】●申込者・・・都内の介護事業者、福祉団体、民生・児童委員、医療機関、町会・自治会、老人クラブ  
その他、地域の高齢者見守りネットワークの関係者、区市町村等

●受講者・・・原則10人以上

【申込受付】2020年4月1日から2021年3月10日まで(先着300回までで受付終了となります。)

【申込方法】下記URL(東京くらしWEB)から申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、実施希望日の3週間前までに下記申込先までFAXにてお送りください。

★申込用紙(チラシ)は、都・区市町村の消費生活センター窓口等でも入手できます★

【東京都生活文化局HP】東京くらしWEB

[https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabитай/de\\_koza/koure.html](https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabитай/de_koza/koure.html)

<トップ⇒学びたい⇒出前講座(講師派遣)⇒高齢者見守り人材向け出前講座>

【お申込み・お問合せ先】(公社)全国消費生活相談員協会事務局

講座申込 FAX番号 : 03-5614-0743<FAXのみの受付となります>

TEL03-5614-0543(月～金曜日午前9時30分～午後5時<祝日・年末年始除く>)

\*この事業は、東京都が上記の事業者に実施委託をしております\*



## ○ ユニバーサルデザイン情報サイトのWebアンケートにご協力ください。

都内のユニバーサルデザイン情報・バリアフリー情報が一元的に閲覧できるポータルサイト「とうきょうユニバーサルデザインナビ」(略称:UDナビ)では、よりよいサイトづくりを目指し、Webアンケートを実施します。

ご高齢の方・障害のある方等がおでかけする際に手助けとなるサイトづくりのために、ぜひ皆様のご意見をお寄せください。抽選で40名様に1,000円分のクオカードを進呈いたします。ご回答は HP よりお願いいたします。

【期 間】 10月1日(木)から10月31日(土)まで

【問合せ先】 公益財団法人東京都福祉保健財団

福祉情報部 福祉情報室 ユニバーサルデザイン担当

【T E L】 03-3344-8534

【H P】 <https://www.udnavi.tokyo/>



とうきょう Tokyo Universal Design Navigator  
ユニバーサルデザインナビ

駅構内の段差のないルートやだれでもトイレの場所、おでかけ先の施設の情報など、様々なホームページに掲載されているユニバーサルデザイン情報とバリアフリー情報を集めた、外出時に必要な情報をお届けするポータルサイトです。

ぜひご活用ください。

Webで検索

UD ナビ 検索

QRコードで検索



# ○ 福祉人材の確保に、福祉サービス第三者評価を活用しましょう！

お知らせ

東京都は、福祉サービス第三者評価の普及を目指し、東京労働局（ハローワーク）と連携した取組を進めています。

①ハローワークに来所した求職者に、就職先を選ぶ際の参考情報として第三者評価の結果の活用を勧奨すること ②求人票の特記事項欄に第三者評価受審事業所であることの記載を可能とすること の2点を東京労働局に依頼し、了承を得ました。

そして、このたび、求職者向けリーフレット及び事業者向けリーフレットを作成し、都内のハローワークに配布するとともに、上記の対応を依頼しました。

福祉人材確保のために、各事業所が福祉サービス第三者評価を積極的に活用することを期待しています。

## 求職者向けリーフレット

福祉の仕事をお探しの皆さまへ

決め手となるポイントをお探してみませんか？  
それなら

「福祉サービス第三者評価」の結果を活用しませんか

「福祉サービス第三者評価」の結果から、事業所がサービスの向上に取り組んでいるだけでなく、職員の待遇向上に取り組んでいるかどうかわかります！

「特に良いと思う点」～全体の評価講評より～  
「全体の評価講評」の中の「特に良いと思う点」を見ると、目標の実現に向けて、事業者が取り組んでいること、特に成果が表れている取り組みがわかります。

…………… 事業所の良い点を見比べることができます ……………

**A事業所**

- 職員が協力しながら課題を乗り越え、今まで以上に職員の連携が深まり、チームワークの良い職場が醸成されている。
- 各職種別、各キャリア別の研修を、職員一人ひとりの希望・要望を聞きながら計画的に行っている。
- 職員の就業環境に関しては、できるだけ休暇を取得できるようにシフト調整を綿密に行なうとともに、主任の配下に副主任や2名配置することで職員の意欲向上に働きかけるなど、職員を大切にしている施設の姿勢がうかがえる。

**B事業所**

- 職員の思いを事業計画に反映させることで、ボトムアップ型の組織運営が実践され、職員の働きがいや向上心、人材定着の安定化にもつながっている。
- 職員の自由記述には、「主任やリーダーなどにも些細なことでも相談しやすい」「職員同士の会話が多く、コミュニケーションも良く、良い雰囲気の仕事ができている」等の記述が多い。
- 職員の定着とモチベーションの向上のため、人事制度の見直しや福利厚生充実等に取り組んでいる。

「福祉サービス第三者評価」の結果から、事業所がサービスの向上に取り組んでいるだけでなく、職員の待遇向上に取り組んでいるかどうかわかります！

A事業所は、就業環境に配慮している職場ですね！

B事業所は、職場の雰囲気も良さそうですね！

就職活動中の学生さん、求職中の方、福祉の仕事に興味のある方、ぜひご活用ください！

利用者の“生の声”を知ることができます ～コメント例～

- ・職員は皆さんは大変フレンドリーで、優しく気軽に話しかけてくださるので感謝しています。
- ・施設が明るいです、いつも収納棚は整頓されています。
- ・病室になった時、親身になって対応してくれました。
- ・職員に、むづみ様の相談などもできました。とても信頼が置けます。
- ・こちらの要望などに、素早く臨機応変に対応していただいています。
- ・送迎・電話・慰安、皆さん親切で感じが良い方ばかりです。
- ・いつも笑顔で明るく丁寧な対応の職員ばかりだと思います。

事業所の雰囲気は伝わりますね！

第三者による評価だから事業所の特徴がよくわかります

利用者調査結果	提供されているサービスに対して、実際の利用者がどのように感じているのかわかります。
事業者の理念・方針、期待する職員像	事業所が目指している事、大切にしている事など、事業者の考え方がそのまま掲載されています。
全体の評価講評	事業所の取り組みの中で、「特に良いと思う点」、「さらなる改善が望まれる点」が記載されています。
事業者が特に力を入れている取り組み	事業者がアピールしたい取り組みのうち、創意工夫や、独自性、先進性などの観点から選定された取り組みが紹介され、事業者の特徴や個性がわかります。

評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」(HP)で公表しています。ご希望の地域から事業所の評価結果を検索できます。

誰でも簡単に評価結果へアクセス！

「福祉ナビ 第三者評価」で検索してください。

QRコード

福祉ナビ 第三者評価 検索

<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/kyokai/kyokaitop.htm>

東京都福祉保健局指導監督部指導課評価評価推進担当  
TEL.03-5320-4035  
東京都福祉サービス評価推進機構  
公益財団法人東京都福祉保健財団福祉情報部評価評価推進室  
TEL.03-3344-8515

## 事業者向けリーフレット

事業主の皆さまへ

「福祉サービス第三者評価」を受審すると…  
福祉人材の確保に役立ちます

第三者評価を受審した事業所は、サービスの質の向上や事業の透明性の確保に努める事業所として、PRできます。

第三者評価とは  
事業者でも利用者でもない評価機関（第三者）が、事業者と契約を締結し、評価を行うものです。評価の結果は、事業者の理念・方針や期待する職員像と合わせて、インターネットで公表されています。

福祉サービス第三者評価

求職者が就職先を選ぶ際にも活用できる公的な情報として、公共職業安定所（ハローワーク）において紹介されます。

裏面の求人申込書の記載方法をご覧ください。

「福祉ナビ 第三者評価」で検索してください。

誰でも簡単に評価結果へアクセス！

QRコード

福祉ナビ 第三者評価 検索

<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/kyokai/kyokaitop.htm>

東京都福祉保健局指導監督部指導課評価評価推進担当  
TEL.03-5320-4035  
東京都福祉サービス評価推進機構  
公益財団法人東京都福祉保健財団福祉情報部評価評価推進室  
TEL.03-3344-8515

第三者評価の受審事業所は、求人申込書の「求人に関する特記事項欄」に、記載を行うようお願いします。

求人申込書（フルタイム・パート・季節・短期）

求人番号 市 区 町 村 番 地

求人種別

求人内容

求人に関する特記事項

「東京都福祉サービス第三者評価受審事業所。第三者評価とは、第三者機関から見た評価結果を幅広く利用者や事業者にお渡し、利用者に対する情報提供を行うとともに、事業所の組織運営や現在提供されているサービスの質を評価するものです。受審結果は「福祉ナビ」で検索してHPをご覧ください。」

※上記の記載ができない場合は、「東京都福祉サービス第三者評価受審事業所」と省略して記載することも可能です。

令和5年度は都内5,674の事業所が第三者評価を受審！

## ○ 福祉サービス第三者評価について、パネル展示・デジタルサイネージ掲示を実施します！

東京都は、福祉サービス第三者評価を多くの都民や事業者に知っていただくために、次のとおり、パネル展示及びデジタルサイネージでの掲示を実施します。

新宿に、おいでの際は、ぜひ御覧ください。

### 【パネル展示】

期間 10月13日(火曜日)～10月16日(金曜日)

場所 東京都庁 第一本庁舎 1階中央

### 【デジタルサイネージ】

期間 10月1日(木曜日)～10月31日(土曜日)

場所 ① 新宿駅西口地下広場 大型デジタルサイネージ

② 新宿駅西口地下 動く歩道(南側) 柱面デジタルサイネージ

### 昨年度のパネル展示



## ○ 高齢者施設における家族等との面会について

お知らせ

高齢者施設における面会等については、各施設において、感染対策に十分留意の上、実施していただいているところと存じます。これまでも、令和2年5月15日付け厚生労働省老健局総務課ほか事務連絡「高齢者施設等におけるオンラインでの面会の実施について」を周知しておりますが、公益社団法人全国老人福祉施設協議会や公益社団法人全国老人保健施設協会も留意事項や考え方等をそれぞれのホームページに掲げております。

この度、それらの資料やオンライン面会の実施事例及び対面での面会の注意点を、下記の福祉保健局ホームページに掲載しましたのでお知らせします。

### 【福祉保健局ホームページ】

高齢者＞高齢者施設＞新型コロナウイルス感染症 高齢者施設向け情報集

(<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/shisetu/covid19taisaku.html>)

## ○令和2年度 外国人介護従事者受入れに係る補助事業のご案内

お知らせ

東京都では、介護サービスを提供する都内の事業所等(以下、「事業所」)が、外国人を円滑に受け入れられるように支援することを目的として、「外国人介護従事者受入れ環境整備事業」を実施しております。

本事業の中で、留学生を受け入れる事業所向けの補助事業として「介護施設等による留学生受入れ支援事業費補助金」、技能実習生を受け入れる事業所向けの補助事業として「外国人技能実習制度に基づく外国人介護実習生の受入れ支援事業」を実施しております。

この2つの補助事業について、令和2年度の事業概要及び現時点のスケジュールをご案内させていただきます。

### 介護施設等による留学生受入れ支援事業費補助金

都内の事業所が、留学生を雇用し学費等を給付する場合に、経費の一部を補助します

#### ●補助対象事業所

都内に所在する介護サービスを提供する事業所等

※訪問サービスは除きます。

※国又は地方公共団体が設置及び運営する事業所は除きます。

※介護保険法第72条の2の規定による共生型サービスは除きます。

#### ●補助対象経費・補助基準額・補助率

- |               |            |
|---------------|------------|
| (1)学 費        | 5万円(月額)    |
| (2)入学準備金      | 20万円(1回限り) |
| (3)就職準備金      | 20万円(1回限り) |
| (4)国家試験受験対策費用 | 4万円(1回限り)  |
| (5)居 住 費      | 3万円(月額)    |

補助率1/3

※上記(2)は、介護福祉士養成施設の入学年度のみ対象

※上記(3)及び(4)は、介護福祉士養成施設の卒業年度のみ対象

#### ●令和2年度からの変更について

##### 【補助対象の拡大】

(令和元年度)介護福祉士養成施設に通う留学生が補助対象

↓

(令和2年度)令和元年度の補助対象に加えて、介護福祉士養成施設への入学を前提とした日本語学校に通う留学生も新たに対象に追加

##### 【補助要件の緩和】

(令和元年度)留学生を遅くとも令和元年12月1日から雇用し、令和2年3月31日まで継続して雇用することが要件

↓

(令和2年度)留学生を令和2年4月1日から令和3年3月31日までの間に、1か月以上雇用した場合に対象(例えば、年度途中の5月の1か月間のみ雇用した場合も、対象となります。)

(令和元年度)対象となる留学生は、事業所において年間平均週20時間以上勤務することが要件

⇒(令和2年度)上記の要件は設定しない

#### ●今後について

令和2年12月中旬より、交付申請書の受付を開始する予定です。



※予定は、今後変更になる場合がありますので、ご了承ください。

**外国人技能実習制度に基づく外国人介護実習生の受入れ支援事業**  
外国人技能実習制度に基づく実習実施者が負担する技能実習に要する経費の一部を補助します

●補助対象者

都内の高齢者福祉施設で介護職種の外国人技能実習生を受け入れる実習実施者

※技能実習生は入国1年目（技能実習1号）の者が対象

●補助対象経費

令和2年度において、技能実習生が受入施設で就労した期間のうち、就労開始日から技能実習評価試験(初級)の前日までの期間における以下の経費

対象経費	技能実習生の日本語能力	
	N4相当	N3 相当以上
1 日本語学習にかかる経費(日本語講師の派遣、日本語学校への通学等) ※日本語能力試験N3相当の検定に必要な範囲	対象	対象外
2 介護分野の専門知識の学習にかかる経費(介護職員初任者研修受講料等) ※技能実習法に基づく第2号技能実習の技能検定に必要な範囲	対象	対象

●補助基準額・補助率

技能実習生1人当たり、67万円に事業月数を乗じた額を12月で除した額

補助率1/2

●今後について

令和2年12月上旬より、交付申請書の受付を開始する予定です。

※予定は、今後変更になる場合がありますので、ご了承ください。

問合せ先等

●問合せ先

公益財団法人東京都福祉保健財団人材養成部 介護人材養成室 外国人介護人材担当

TEL:03-3344-8627 (月曜日～金曜日 8:45～17:30)

HP: <http://www.fukushizaidan.jp/122gaikokujin/index.html>

●その他

・事業の詳細(補助要件等)は、上記東京都福祉保健財団ホームページに掲載している補助金申請に係る手引きや要綱等をご確認ください。

# ○令和2年度 介護職員スキルアップ研修(実践編)【受講生募集】

お知らせ

## 1 研修の目的

高齢者介護において、その人らしい暮らしを支えるためには介護職や医療職との連携は不可欠です。日常生活を支援する介護職員には、高齢者の心身の変化にいち早く気づき、適切に医療職につなげる役割が期待されます。

そこで本研修では、職場内の職員育成にあたる中堅職員が、高齢者の医療的知識や医療職との連携のポイントについて実践的に学ぶことで、職場全体における介護の質を高めることをめざします。

## 2 対 象

都内に所在する介護保険事業所において、以下 A、B、C の条件を全て満たした方

A: 介護職員として実務に従事していること

B: 介護福祉士等の資格を有すること

C: 研修受講後に事業所内での伝達研修を行えること

## 3 受講料 無料(資料代含む)

4 申込方法 東京都社会福祉協議会 研修受付システム「けんとくん」からお申込みください。  
けんとくん上の開催要項をご確認ください。( <https://www.shakyo-sys.jp/kensyu/tokyo/> )

## 5 定員・日程・会場・時間・申込締切

下記一覧表のとおり

※いずれも定員になり次第締め切ります。

※各回とも内容は同じです。時間は 9:25～16:00 です。

コース (定員)	日程	会場	申込締切
第1回 (40名)	令和2年12月17日(木)	会場／ 飯田橋レインボービル ・最寄駅 JR飯田橋駅他	令和2年 11月4日(水)
第2回 (45名)	令和3年2月25日(木) ※市部事業所優先	会場／ 三鷹産業プラザ ・最寄駅 JR三鷹駅他	令和3年 1月12日(火)

## 6 カリキュラム \* 担当講師及び時間割については受講決定時にお知らせします。

科目名		
午前	【講義】	高齢者の日常生活を支える介護における気づき (応用知識編)
		高齢者の日常生活を支える介護における気づき (実践編)
午後	【講義】	医療介入への気づきと状態の観察とその対応(演習含む)

## 7 事前課題について

本研修では、研修受講前に事前課題に取り組んでいただきご提出いただく予定です。  
詳細は決定通知時にご案内いたします。

## 8 新型コロナウイルス感染症への対応について

本研修の実施にあたり、感染防止策として「事業者向け東京都感染拡大防止ガイドライン」等を参照した取り組みを行います(以下、取り組み例)。詳細な内容は受講決定時にご案内いたします。

・受講生及び講師等の間の間隔の確保



- ・受講生及び講師等のマスク着用の徹底

- ・換気の実施

- ・会場あたり受講者数を減らすための募集定員の削減

※なお、新型コロナウイルス感染症のさらなる拡大等、今後の状況によっては本研修会自体を中止する場合がございます。

## 9 問合せ先

東京都福祉人材センター研修室 介護職員スキルアップ研修担当

TEL:03-5800-3335

# ○外国人介護従事者受入れセミナー 受講者募集中！

お知らせ

## 1 目的

都内介護サービス事業者の責任者等に対し、外国人介護従事者の受入れ制度についての知識や円滑な受入れに必要なノウハウ等を提供します。

## 2 実施主体

東京都福祉保健局 高齢社会対策部 介護保険課

※公益財団法人東京都福祉保健財団(以下「財団」という。)が都より委託を受けて実施します。

## 3 配信期間

令和2年11月16日から12月15日まで(予定)

## 4 受講対象者

都内介護サービス事業者の責任者等(例 経営者、施設長)

## 5 受講方法

WEB上の動画をパソコン等で視聴いただきます。視聴方法等につきましては、申込書に記載いただいたメールアドレス宛に電子メールにて11月上旬にお知らせいたします。

## 6 内容

総時間 約3時間(20分前後の動画単位で視聴いただけます。)

項目	講師
1 外国人介護従事者受入れの制度・法令関係 (約60分)	第一東京弁護士会 弁護士 片岡 邦弘
2 外国人介護従事者受入れの体制づくり (約40分)	群馬医療福祉大学短期大学部 教授 白井 幸久
3 介護福祉士養成施設の留学生の受入れ (約20分)	東京 YMCA 医療福祉専門学校 相談役 八尾 勝
4 外国人介護従事者の受入れ事例 【事例発表・座談会】(約55分)	社会福祉法人至誠学舎立川 至誠特別 養護老人ホーム 医療法人社団日成会 介護老人保健施 設 池袋えびすの郷 外国人介護職員(技能実習生・在留資格 「介護」ほか)
5 相談窓口・東京都事業の紹介(約5分)	東京都福祉保健局 高齢社会対策部 介 護保険課

※内容に変更が生じる可能性があります。

※「外国人介護従事者指導担当職員向け研修」と一部内容が重複します。

## 7 申込方法

財団ホームページから申込書をダウンロードし、令和2年10月28日(水曜日)までに電子メールにて事業所単位でお申込みください。

【ホームページ】<http://www.fukushizaidan.jp/122gaikokujin/index.html>

【送付先アドレス】[gaikokuzinkaigozinzai@fukushizaidan.jp](mailto:gaikokuzinkaigozinzai@fukushizaidan.jp)

※電子メールの件名に「セミナー受講申込」とご記入ください。

【お問い合わせ先】

公益財団法人東京都福祉保健財団 人材養成部 介護人材養成室

外国人介護人材担当 TEL 03-3344-8627 平日 8:45～17:30

# ○ 外国人介護従事者指導担当職員向け研修 受講者募集中！

お知らせ

## 1 目的

外国人介護従事者の指導担当職員に対し、指導のポイント、その他生活面での配慮等について研修を実施し、都内介護サービス事業者の指導体制の整備を支援します。

## 2 実施主体

東京都福祉保健局 高齢社会対策部 介護保険課

※公益財団法人東京都福祉保健財団(以下「財団」という。)が都より委託を受けて実施します。

## 3 配信期間

令和3年1月4日から1月31日まで(予定)

## 4 受講対象者

都内介護サービス事業者における外国人介護従事者の指導担当職員(予定者を含む。)

## 5 受講方法

WEB上の動画をパソコン等で視聴いただきます。視聴方法等につきましては、申込書に記載いただいたメールアドレス宛に電子メールにて12月下旬にお知らせいたします。

## 6 内容

総時間 約4時間半(20分前後の動画単位で視聴いただけます。)

項目	講師
1 外国人介護従事者受入れの制度・法令関係 (約45分)	第一東京弁護士会 弁護士 片岡 邦弘
2 多文化理解の促進、日本語の使い方(約40分)	新宿日本語学校 校長 江副 隆秀
3 外国人介護従事者受入れの体制づくり (約40分)	群馬医療福祉大学短期大学部 教授 白井 幸久
4 介護業務に関する指導・教育(約40分)	群馬医療福祉大学短期大学部 教授 白井 幸久
5 日本での生活に対する支援(約40分)	公益社団法人東京都介護福祉士会 会長 永嶋 昌樹
6 外国人介護従事者の受入れ事例 【事例発表・座談会】(約55分)	社会福祉法人恵比寿会 特別養護老人ホームフェローホームズ 森の家 医療法人社団日成会 介護老人保健施設 池袋えびすの郷 外国人介護職員(技能実習生・在留資格 「介護」ほか)

※内容に変更が生じる可能性があります。

※「外国人介護従事者受入れセミナー」と一部内容が重複します。

※全科目の動画を視聴し、アンケートを提出した事業所に対し修了証書を交付します。

※本研修の修了が、東京都の「介護施設等による留学生受入れ支援事業費補助金」の交付要件となります。

## 7 申込方法

### 【お申込み方法】

財団ホームページから申込書をダウンロードし、令和2年12月15日(火曜日)までに電子メールにて事業所単位でお申込みください。

【ホームページ】<http://www.fukushizaidan.jp/122gaikokujin/index.html>

【送付先アドレス】[gaikokuzinkaigozinai@fukushizaidan.jp](mailto:gaikokuzinkaigozinai@fukushizaidan.jp)

※電子メールの件名に「研修受講申込」とご記入ください。

### 【お問い合わせ先】

公益財団法人東京都福祉保健財団 人材養成部 介護人材養成室

外国人介護人材担当 TEL 03-3344-8627 平日 8:45～17:30